労働分野における「具体的施策」のポイント(第2次答申/第3次答申(案)対比表)

第2次答申 労働政策の立案について【逐次実施】 派遣と請負の区分の具体的当てはめの一層の明確化 【平成20年度中に検討】	今般の派遣業法改 正も含め事前事後調 査の徹底を追加 具体的な不具合の事 例収集を追加	第3次答申(案) 労働政策立案過程の改善【逐次実施】 派遣と請負の区分の具体的当ではめの一層の明確化 【平成20年度中に検討】
日雇い派遣労働における賃金不払い等の解消 【平成20年度中に措置】 紹介予定派遣以外の労働者派遣における事前面接の解禁 【平成20年度中に検討】 派遣労働者に対する雇用契約申込み義務の見直し 【平成20年度中に検討】	 改正派遣業法(案)に より一部実現(見込)	
	セーフティネット関連 . 事項を新規立目	雇用保険制度の適用についての検討【平成21年検討】 公共職業訓練の充実【平成21年検討】 ジョブ・カード制度の充実【平成21年検討】 育児介護休業法の適切な運用【平成21年措置】
	第2次答申までは「問 題意識」であったもの を「具体的施策」とし た	解雇規制にかかる実証研究の実施【平成21年検討】 最低賃金制度の効果検証の実施 【平成21年以降検討、逐次措置】